

本調査研究は、モーターボート競走公益資金による財日本船舶振興会の補助金を受けて実施したものです。

# 九州経済圏における冷蔵倉庫の整備のあり方に関する調査研究

## —報告書—

平成元年3月

財団法人 九州海運振興センター

## はしがき

本報告書は、当センターが財団法人日本船舶振興会の昭和63年度補助事業として実施した「九州経済圏における冷蔵倉庫の整備のあり方に関する調査研究」の成果をとりまとめたものです。

冷蔵倉庫は、食料品をはじめとする貨物の保管機能を通じて、貨物の円滑な供給に寄与しており、いわゆるコールドチェーンの中核として、国民生活の安定向上と産業経済の円滑な発展に重要な役割を果たしています。

しかし、近年国民の食生活の多様化、グルメ化等に伴う外食産品の急増、拡大、貨物の多品種、少量化傾向、さらには昭和60年代に入ってからの円高基調による輸入増や市場開放議論の活発化などを背景に、冷蔵倉庫をとりまく環境は、昭和50年代とは違った状況の中で、ここ数年大きく変化しております。

このような中で、これからの冷蔵倉庫業は、中・長期的な展望に立って計画的な整備計画を進めると同時に、情報化や新しいニーズへの対応などその機能をいっそう充実・拡大することが望まれています。

本調査研究は、九州経済圏における冷蔵倉庫業の実態を把握することによって今後のあり方を探るとともに、今後の整備計画を検討することを目的として実施したものです。関係者の方々に、いささかなりともご参考になれば幸いに存じます。

おわりになりましたが、本調査研究をとりまとめるにあたって、終始ご指導、ご協力をいただきました北九州大学産業社会研究所柴田教授をはじめ委員各位、関係官庁の方々をはじめとし、調査にご協力いただいた事業者の方々に改めてお礼を申し上げます。

平成元年3月

財団法人 九州海運振興センター

会長 邑本義一

「九州経済圏における冷蔵倉庫の整備のあり方に関する調査研究」

委 員 名 簿

(順不同 敬称略)

委員長	柴田一郎	北九州大学産業社会研究所教授
委員	大重秀夫	九州冷蔵倉庫協議会会長
"	小野豊	九州冷蔵倉庫協議会副会長
"	河合豊昭	福岡県冷蔵倉庫協会会长
"	保里幸平	福岡県冷蔵倉庫協会理事
"	後藤直司	佐賀県冷蔵倉庫協会会长
"	秀嶋秀信	大分県冷蔵倉庫協会会长
"	藤原齊	九州運輸局運航部長
幹事	岩元邦夫	九州運輸局運航部倉庫課長
"	花田陽祐	九州運輸局企画部貨物流通企画課長
事務局	河内博志	九州運輸局企画部貨物流通企画課補佐官
"	羽毛輝昭	九州運輸局運航部倉庫課専門官
"	川原義人	九州運輸局運航部倉庫課冷蔵倉庫係長
"	弘中吉昭	(財)九州海運振興センター調査役
集計解析	木下啓	第一復建(株)総合計画室主任

# 目 次

## はしがき

### 第Ⅰ章 調査の概要

1. 調査の目的 .....	1
2. 過年度調査との関連 .....	1
3. 本年度の調査内容 .....	1

### 第Ⅱ章 冷蔵倉庫をとりまく九州経済圏の動向

1. 昭和58年以降の社会経済環境の変化 .....	5
2. 水産物の動向 .....	6
3. 契産物の動向 .....	10
4. 農産物の動向 .....	15
5. 冷凍食品の動向 .....	18
6. 輸入の動向 .....	23

### 第Ⅲ章 管内冷蔵倉庫業の現況

1. 冷蔵倉庫の概要 .....	33
2. 保管実績 .....	39

### 第Ⅳ章 冷蔵倉庫業者実態調査

<b>調査の概要</b> .....	51
--------------------	----

<b>事業所別</b> .....	52
-------------------	----

1. 事業所の概要 .....	52
2. 経営上の問題点 .....	55
3. 平成7年(1995年)までの新增築計画 .....	56
4. 将来入庫量の予想と対策 .....	59

<b>工場別</b>	62
1. 事業実態	62
2. 入庫量の実態	67
3. 顧客（ユーザー）との関係	69
4. 情報化への対応	74
5. 立地上の問題点	79
 第V章 荷主実態調査	
1. 調査の概要	81
2. 事業所の概要	82
3. 取扱量の実態	85
4. 営業冷蔵倉庫の利用実態	89
5. 経営見通し	94
6. 将来取扱量の予想と対策	96
 第VI章 貨物流動調査	
1. 調査の概要	99
2. 入庫貨物の動向	101
3. 出庫貨物の動向	110
4. 主要品目の地域間流動	119
 第VII章 基盤整備の動向	
1. 道路	127
2. 港湾	135
3. 空港	138
 第VIII章 整備計画（平成7年度）	
1. 庫腹量予測の考え方	141
2. 平成7年度（1995年）必要庫腹量の推計	146
3. 整備目標値	160

第IX章 今後の課題 .....	167
------------------	-----

**参考資料**

1. 管内の保管実績 .....	172
2. 貨物流動調査結果 .....	180
3. 調査票 .....	216

詳細は当センターへお問合せ下さい

(財)九州運輸振興センター

電話 : 092-451-0469

e-mail : [info@kyushu-transport.or.jp](mailto:info@kyushu-transport.or.jp)